



# 【自衛隊札幌病院創立69周年記念行事】

令和6年6月8日

自衛隊札幌病院（病院長 川口陸将）は、令和6年6月8日（土）「自衛隊札幌病院創立69周年記念行事」として、記念式典、病院の歴史資料の展示等を実施した。

川口病院長は、式辞で「病院における診療を更に充実させ自衛隊の中核型基幹病院、急性期病院としての役割と衛生科隊員等の人材育成拠点となるために、更なる病院機能の向上を図り、部内のみならず地域と総合した連携の強化を行っていく必要がある部隊運用の実効性の向上と個人の能力向上を図りながら、医療の現場において、『衛生機能の変革』を具体的に実行する必要がある。このため、自衛隊札幌病院の良き伝統を大切にしながら、平素の医療活動を大切にしつつ、これを発展・充実させることにより、病院としての様々な事態への対処能力を向上させ、計画的な人材育成を図り、『期待に応える自衛隊病院の具現化』を目指し、職員一丸となって邁進していく。」と述べた。

また、これまでの病院に対する積極的な支援・協力により院務運営に寄与された、北海道中央労災病院 猪又崇志氏、滝川市立病院 高島健一氏の2名に病院長から感謝状が贈呈された。



記念式典



執行者式辞



整列中の隊員



感謝状贈呈



病院の歴史等の展示



集合写真